

# 令和8年度 評価規準

学校名:江戸川区立鹿骨中学校

教科	技術・家庭(家庭分野)	学年	1年	No.1
単元名		時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準
家族・家庭生活		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校家庭科の学習内容を振り返り、中学校3年間の学習の見通しを持つことができる。</li> <li>・家庭や家族の基本的な機能を知り、家庭や家族の大切さについて考えることができる。</li> </ul>	<p>【主】3年間の学習に見通しをもち、自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて関心をもって学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>【知】家庭や家族の基本的な機能について理解している。</p> <p>【知】家庭や家族の重要性に気づき、家族の一員として自分にできることを理解している。</p>
食事の役割		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食生活の学習の流れを把握し、学習の見通しを持つことができる。</li> <li>・自分の食生活を振り返り、課題を見つけることができる。</li> <li>・食事の役割を理解し、健康に良い食習慣について考えることができる。</li> </ul>	<p>【主】食生活の学習に関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>【思】自分の食生活を振り返り、健康に良い食習慣について考えようとしている。</p> <p>【思】自分の食生活において、これからも続けたい食習慣と改善したい食習慣について考え、工夫している。</p> <p>【知】食事の役割について理解している。</p> <p>【知】健康を支える3本柱について理解している。</p>
栄養素の種類と働き		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養素の種類と働きについて知る。</li> </ul>	<p>【思】栄養素の種類と働きについて関心を持ち、考えようとしている。</p> <p>【思】体内での水の働きについて考えようとしている。</p> <p>【知】栄養素の種類と働きについて理解している。</p> <p>【知】体内での水のおよその割合と働きについて理解している。</p>
中学生に必要な栄養素		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生の時期に必要な栄養の特徴を考えることができる。</li> </ul>	<p>【主】中学生に必要な栄養素の特徴について関心を持ち、考えようとしている。</p> <p>【知】中学生の時期に必要な栄養の特徴について理解している。</p>
食品に含まれる栄養素		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な食品の栄養的な特徴を知る。</li> </ul>	<p>【主】食品成分表を使い、身近な食品の栄養的な特徴を調べようとしている。</p> <p>【知】食品に含まれる栄養素は、食品によって違いがあることを理解している。</p>
6つの食品群		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な食品を6つの食品群に分類できる。</li> </ul>	<p>【知】身近な食品を6つの食品に分類する方法について理解している。</p>
食品群別摂取量のめやす		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品群別摂取量のめやすと1日に必要な食品の種類と概量に分かる。</li> </ul>	<p>【知】食品群別摂取量の目安と1日に必要な食品の種類と概量について理解している。</p>
1日分の献立		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な栄養を満たす1日分の献立を考えることができる。</li> </ul>	<p>【主】中学生に必要な栄養を満たす1日分の献立を考えようとしている。</p> <p>【思】栄養的にバランスの良い1日分の献立を考えようとしている。</p> <p>【思】中学生の1日分の献立について課題を見つけ、必要な栄養を満たすために、料理や食品の組み合わせ方について考え、工夫している。</p> <p>【思】不足している食品群を補うような献立を考え、工夫している。</p> <p>【知】中学生に必要な栄養を満たす1日分の献立の立て方について理解している。</p> <p>【知】栄養的なバランスを考え1日分の献立の立て方について理解している。</p>
食生活に役立つもの作り		6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食生活で活用できる布を用いた物作りを行い、基礎技能の習得と活用ができる。</li> </ul>	<p>【主】食生活に役立つ製作に関心を持って取り組み、計画を立てて製作しようとしている。</p> <p>【思】安全で能率よく進める方法考え、工夫している。</p> <p>【知】食生活で活用するための工夫をしながら製作している。</p> <p>【知】裁断、しるし付け、待ち針の打ち方、ミシンの基本操作を取得し、安全に使うことができる。</p> <p>【知】ミシンを使用する前後の点検、簡単な調整方法について理解している。</p>
生鮮食品と加工食品		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な食品の品質を見分けることができる。</li> </ul>	<p>【知】生鮮食品の特徴と品質(鮮度)の見分け方について理解している。</p> <p>【知】加工食品の特徴と品質の見分け方について理解している。</p>

# 令和8年度 評価規準

学校名:江戸川区立鹿骨中学校

食品の選択と購入・保存		2	・用途に応じて食品を適切に選択することができる。	<p>【主】安全で衛生的に食品を扱うことに興味を持って取り組んでいる。</p> <p>【思】用途に応じた食品の選択について、収集・整理した情報を利用して考え、工夫している。</p> <p>【知】身近な食品を選択するために必要な情報を収集・整理することができる。</p> <p>【知】食品を選択するための観点について理解している。</p> <p>【知】食品の表示の意味について理解している。</p> <p>【知】食品の保存について理解している。</p> <p>【知】食中毒を防ぐ方法について理解している。</p>		
<b>教科</b>	<b>技術・家庭(家庭分野)</b>		<b>学年</b>	<b>1年</b>	<b>No.2</b>	
<b>単元名</b>		<b>時数</b>	<b>単元の到達目標(小単元のねらい)</b>	<b>単元のまとまりの評価規準</b>		
日常食の調理①(調理室の使い方)		1	<p>・安全と衛生に気を付けて、調理することができる。</p> <p>・食品の調理上の性質を知り、適切に調理することができる。</p>	<p>【主】日常食の調理に関心を持ち、調理実習に意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>【思】日常食の調理について、調理に必要な手順や時間を考えるなど、計画を工夫している。</p> <p>【知】調理の目的について理解している。</p>		
日常食の調理②(基礎技術)		1		<p>【知】計量器を使用して正しく計量ができ、野菜を正しく洗うことができる。</p> <p>【知】安全に配慮しながら包丁を正しく持って切ることができる。</p> <p>【知】食品の廃棄率について理解している。</p> <p>【知】野菜のいろいろな切り方について、理解している。</p>		
食生活の課題と実践		2		<p>【主】郷土料理や行事食について調べようとしている。</p> <p>【主】地域や季節の行事食の調理に関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>【知】地域の食文化の意義について理解している。</p> <p>【知】行事食の調理について理解している。</p>		
日常食の調理③(肉)		2		<p>【主】肉の調理に関心を持ち、肉を用いた調理に意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>【思】肉の種類や部位に適した調理方法を考え、工夫している。</p> <p>【知】安全と衛生に留意しながら、適切な火加減でおいしく作ることができる。</p> <p>【知】肉の調理上の性質や調理方法について理解している。</p>		
日常食の調理⑤(野菜)		2		<p>【主】野菜の調理に関心を持ち、野菜を用いた調理に意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>【知】野菜の種類に適した調理方法を考え、工夫している。</p> <p>【知】安全と衛生に留意しながら、野菜の切り方や火加減に注意しておいしく作ることができる。</p> <p>【知】野菜の調理上の性質や調理方法について理解している。</p>		
日常食の調理④(魚)		2		<p>【思】魚の調理に関心を持ち、魚を用いた調理に意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>【主】魚の種類や部位に適した調理方法を考え、工夫している。</p> <p>【知】安全と衛生に留意しながら、適切な火加減でおいしく作ることができる。</p> <p>【知】魚の調理上の性質や調理方法について理解している。</p>		
調理のまとめ		2		・地域の食文化について理解できる。	<p>【主】地域でとれる食材について調べようとしている。</p> <p>【知】地域や季節の食材を用いることの意義について理解している。</p>	
より良い食生活を目指して		1		・食生活を取り巻く問題について考えることができる。	<p>【主】食品の安全に関する問題などに興味を持っている。</p> <p>【主】日本における食料自給率問題に関心を持っている。</p> <p>【主】フード・マイレージ問題について関心を持ち、食生活をよりよくしようとしている。</p> <p>【主】自分や家族の食生活が環境に与える影響について関心を持ち、環境に配慮した食生活を実践しようとしている。</p> <p>【思】食品の安全性に関する課題を見つけ、解決するための方法を考え、工夫している。</p> <p>【思】自分や家族が食事をする際に、食料自給率を上げるにはどうすればよいかを考え、工夫している。</p> <p>【思】フード・マイレージを減らすためにはどうしたらよいかを考え、工夫している。</p> <p>【主】環境に配慮した食生活を送るために必要なことは何かを考え、工夫している。</p> <p>【知】食品の安全性について理解している。</p> <p>【知】食料自給率について理解している。</p> <p>【知】フード・マイレージについて理解している。</p> <p>【知】食生活と環境との関わりについて理解し、環境に配慮した食生活に関する知識を身につけている。</p>	

# 令和8年度 評価規準

学校名:江戸川区立鹿骨中学校